

事務局からのお知らせ

●事業実施状況報告(2月末)

		令和3年	令和4年
会員数(人)	男	1,360	1,368
	女	454	468
	計	1,814	1,836
就業実人員(人)※		1,562	1,552
就業率(%)		86.1	84.5
受注件数(件)	公共 民間	49 3,563	50 3,545
	派遣	82	125
請負契約金額(千円)		106,511	119,993
派遣契約金額(千円)		645,917	647,902

※「就業実人員」数は、請負契約及び派遣契約の就業会員の合算数値になります。

●緊急時の電話対応について(重要)

令和4年4月から、緊急時の電話連絡は、警備会社(ALSOK=アルソック)につながります。
なお、緊急性を要するとき(※)は、警備会社からセンター職員に連絡が入り、センター職員から会員に連絡する対応となりますので、ご了解をお願いします。

※緊急性を要する事例

「就業中・途上の事故やケガ」
「就業中の物損(設備等の破損)」
「災害等の発生(火災や事件)」
のときは連絡してください。



●配分金支払日

3月分	4月25日(月)
4月分	5月25日(水)
5月分	6月27日(月)

※毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へお越しください。

◆ ゆずりはクイズ Part51 ◆

- Q1 令和4年度の安全標語“最優秀作品”は何でしょうか？
Q2 シルバーサロンの開催日と開催場所は何でしょうか？
Q3 福祉家事援助サービス情報⑥の体験11の会員さんはどのような対応を心がけたでしょうか？

●ヒント：2面、3面、7面を見てください。

答をハガキに書いて事務局に送ってください。
締め切りは5月13日(金)です。
正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます。ご応募をお待ちしています。
(会員番号と氏名を忘れずに書いてください。)

◎ゆずりはクイズ Part50の正解

- Q1の答：2年目
Q2の答：2月2日 パレット柏
Q3の答：餃子やシューマイづくり

応募数18通、
うち正解者数9通
でした。

センター
緊急
連絡先

080-1293-8569

この電話は、センターの営業時間外(平日の17時以降、土曜、日曜、祝日、年末年始)に対応します。

編集後記

コロナとの闘いも3年目に入りました。最近の感染状況は、皆さんご存知のように高齢者施設や幼稚園・小学校でのクラスターが多発しており、先の見えない状況が続いている為、会員の皆様も気の緩まない日々を過ごされていると思います。我々のシルバー人材センターも対外活動や研修会などの諸活動が制限されて忸怩たる思いをしています。ワクチンを接種しても感染しますので、もう

一度対策の原点に戻り気を引き締めましょう。「3密の回避」は勿論のこと、感染リスクの高まる「5つの場面」：①飲食の伴う懇親会等 ②大人数や長時間に及ぶ飲食 ③マスクなしの会話 ④狭い空間での共同生活 ⑤休憩・喫煙等による居場所の切り替わり」に注意しながら、自身の健康管理は当然のこと家族への思いやりをもって元気に過ごして行きましょう。春は必ず来ます!! 【広報部会 T】

ゆずりは 第123号

編集・発行 令和4年4月20日

公益社団法人 柏市シルバー人材センター
〒277-0004 千葉県柏市柏下66-1
柏市保健勤労会館 2階
TEL 04-7166-6681 FAX 04-7163-4150
URL <http://kashiwa-sjc.or.jp>
メール kashiwa@sjc.ne.jp



目次

- 2P 安全だより / 安全標語
- 3P ポスティング活動 / 電話de詐欺撲滅 / シルバーサロンのお知らせ
- 4P インボイス制度のお知らせ / シルバーの顔
- 5P 就労セミナー / ジョブコラム
- 6P 植木班剪定講習会 / 女性限定説明会 / 除草班会議
- 7P 新入職員紹介 / 事務局体制 / 福祉・家事援助サービス情報
- 8P 事務局からのお知らせ / 編集後記



光ヶ丘地区(光ヶ丘班) 鈴木 秀克 会員
P4をご覧ください!!

令和
4年度

柏市シルバー人材センター
安全標語 最優秀作品

安全は基本動作の積み重ね 手順を守って事故防止

令和
4年度

安全標語が決まりました

ご応募ありがとうございました！



安全は基本動作の積み重ね
手順を守って事故防止

山次 省治郎 会員作



慣れと過信はけがのもと
初心に戻り安全確信

河村 邦夫 会員作



ベテランも初心忘れず再確認
慣れた作業も初仕事

工藤 誠律 会員作

今年度も、
安心・安全な就業を
お願い致します！

安全だより

A N Z E N D A Y O R I

●今年度の事故発生状況

昨年度の事故発生件数27件に対し、今年度は26件の事故が発生しています(令和4年3月4日現在)。

内訳は次のとおりとなっています。就業中の事故が19件。そのうち、賠償事故12件、傷害事故が7件となっています。

就業途上の事故が7件。そのうち自転車での転倒が2件、路面凍結による転倒が2件、その他3件が発生しています。

転倒したことで、骨折となり就業を辞退した事故もあります。長く就業するためにも、就業前には準備運動をし、就業時間には余裕をもつなど、事故に十分に注意して就業してください。

安全委員会では事故再発防止に努めています。安全委員会は事故の発生と再発防止を防ぐためにKYTトレーニングを用いた安全研修会を実施しています。令和4年度は年4回を実施予定としており、参加対象の方に開催通知を送付していますので、ご参加をお願いします。

高齢者のワクチン接種率(千葉県)は95%(2回)を超えてきました。ご自分と就業仲間の安全、ご家族の安心の為に接種をためらっている方は早めに接種を受けましょう。接種効果はコロナの重症化を防ぐことが報告されています。

急がず
焦らない

安全
確認

準備
運動



何卒ご協力
よろしく
お願い致します



●電話de詐欺の撲滅

千葉県では、「STOP!電話DE詐欺」を合言葉に千葉県警察、市町村と連携し、電話DE詐欺【オレオレ詐欺、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗などの特殊詐欺】の撲滅を啓発しています。詐欺の主な手口とその対処方についてを掲載します。



オレオレ詐欺

息子などを名乗ってお金をだまし取ります。
子供・孫だから何とかしないといけないという親心に付け込みます



預貯金詐欺

警察官や市役所等を名乗ってキャッシュカードをだまし取ります。
警察官や役所だから間違いないという思い込みを利用します。



還付金詐欺

市役所職員等を名乗ってATMでお金を振込させます。今日までなら手続きが間に合うなど、期限を設けることで焦らせます。

電話機の機能を使えば「電話de詐欺」は防げます！

詐欺 対策

- ①留守番電話機能：常に留守番にしておくことで、不審な電話に出なくて済みます。
- ②番号通知サービス：電話に出る前に相手がだれかを確認できます。
- ③警告・通話録音機能：通話内容を録音する旨のメッセージを自動で流し、相手に警告します。犯人は録音されることを嫌がります。

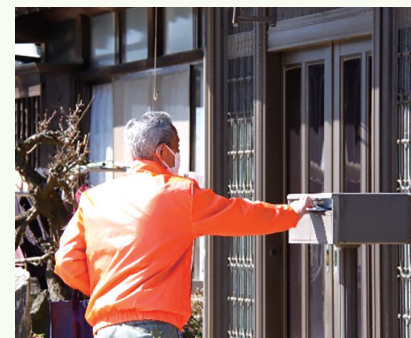
●ポスティング活動は会員拡大

ポスティングは、会員数の比較的少ない地域を中心に合計5回実施しました。その2回目に手賀、布施、片山地区を中心に3名の役員による活動を取材しました。

高橋副会長に同行した私は、久しぶりのウォーキングとなりました。歩いた距離は約7キロメートルで約2時間半をかけて各家庭を訪問しました。晴天に恵まれたのは幸いでしたが、アップダウンのある地区で農家が多いため家の間隔も長く、地図を見ながら道に迷いながら汗びっしょりの行脚でした。

道ばたでお会いしたご高齢の方にもお声がけをしたところ、シルバー人材センターのことはかなり知られていました。「あ、いろいろと頼めるところですね!」との嬉しい会話もありました。会員確保は勿論ですが営業開拓にも役立つ感じでした。

このように閑散とした地域を回ることには苦勞もつきまといますが、3地区ともポスティング目標配布件数をクリアー、皆さんの会話で苦勞が報われた感じの一日でした。

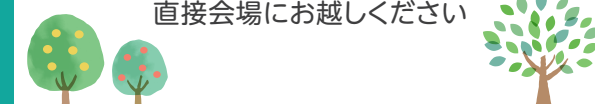


ポスティング活動は、毎年実施していた柏駅ダブルデッキでの啓発活動がコロナ禍で中止となる中、役員が取り組みました。

シルバーサロン開催

センターと会員、会員相互の情報交換を行い、また、市民にシルバー人材センターをご案内するために開催します。ご参加をお待ちしています。

- 日時** 令和4年6月8日(水)13時～16時
場所 パレット柏多目的スペースA
内容 (1) 展示コーナー
センター情報の運営・活動状況
入会募集のご案内(市民向け)
(2) 相談コーナー
就業相談、会員と役員・事務局との情報交換、入会ご案内(市民向け)
お茶サービス
参加費 無料
直接会場にお越しください



●現役時代と柏への移住

当時は武蔵野市に住み新宿へ通勤、会社では本社の経理部長として経営の一翼を担っていたようです。その後嘱託を経てリタイヤ。南柏駅の近くに息子さん一家も住んでいることから、近からず、遠からずのマンションを探して現在の光ヶ丘に夫婦二人での生活が始まったとのこと。

●シルバーでの仕事と近況

移住した後シルバー人材センターを知り南柏駅側のダンロップスポーツ、カスミストアの駐輪場管理を紹介され早10年も経ったとのこと。屋外の仕事で夏は熱中症、冬は防寒対策にも気を遣いながら10名での交代勤務。お客様に喜ばれるよう「親切・丁寧・笑顔」をモットーにして頑張っておられます。

近くにお住まいの息子さん一家が月に何回かは食事に来られ、2人のお孫さんも、もう高校、大学進学 of 年齢だそうです。奥様も孫の好きな料理に腕を振るい楽しい一時を過ごしておられるとのこと。そして時々一緒に旅行にも出かけられており、話を伺っているとその楽しみが笑顔に現れて、本当に素晴らしい親子関係を拝見しました。



光ヶ丘地区
(光ヶ丘班)
鈴木 秀克 会員



●趣味

現役時代から海釣りが好きで、最近では年に数回浦安の船宿から東京湾での釣りを楽しんでいるとのこと。美味しいアジは格別だそうです。また7人の仲間と近くの防災公園でのウォーキングと健康管理にも気を遣っておられました。町の子供達への野球の指導などで鍛えたがっしりした身体とその笑顔が印象的でした。

シルバーの
顔

●インボイス制度導入に係る重要なお知らせ

令和5年10月から、「インボイス制度」が導入されます。インボイス制度が導入されると、シルバー人材センターは、会員が受け取る配分金に含まれる消費税額分を仕入控除できなくなり、その消費税額を負担することになります。

シルバー人材センターの請負契約(委任契約を含む)で就業した会員の配分金(派遣契約は除く=賃金)は、内税として消費税(10%)が含まれており、年間に受け取る配分金額は1000万円未満であるため、納税義務は免除されています(会員は免税事業者です)。

公益社団法人であるシルバー人材センターの運営

は、「収支相償」が原則で、新たな税負担の財源はなく、導入後はセンター事業運営に大きな影響があると懸念されます。

懸念とは？

●事例 令和2年度で試算すると…

令和2年度の配分金の総額は、640,850千円で、その消費税額は、64,085千円です。

新たに64,085千円の税負担が生じることで、その財源確保は困難でセンター運営に大きな影響を及ぼします。

なお、インボイス制度導入後数年は、控除額の経過措置があります。今後もインボイス制度に係る情報提供に努めます。



●定年退職予定者応援セミナー (1月28日、2月8日開催)

定年退職予定、並びに退職された方対象のセミナーが開催され、蕨内ジョブコーディネーターがZOOMで参加しました。

まだセンターのことを知らない方に、センターの基本理念や就業事例をプレゼンテーションしました。

セミナーでのメッセージは次のとおり。

「シルバー人材センターで就業されている会員は、自分自身のやりたい事、ボランティア活動、仲良しサークル、遊びや趣味の時間を考えて、余裕のある時間、空いている時間をうまく活用してお仕事されています。働く事が、適度の運動と会話、脳の活性化、ストレスと緊張感を得て、それらがうまくミックスして健康的な時間と生活を過ごされているのではないのでしょうか」



Zoomでプレゼンする
ジョブコーディネーター
蕨内職員

ジョブ コラム

JOB column

センターで今の仕事に就いて4年を過ぎようとしています。その間、業務を通じ様々な会員の方に協力を得て業務を遂行させていただいています。

以前、普段から元気の良い会員の方に尋ねたことがあります。「仕事が休みの時はどうされているのですか？」すると会員は「そうね!ゴルフをしたりして体を動かし集中しているのでストレスを忘れてるね、むしろこちらの方がONかな!」と笑顔で話してくれました。

会員の方々には市民オーケストラのサポートや健康マージャンの運営をされていたり実に多彩な活動をされているのに驚かされます。私もOFF時は草野球や幾つかのボランティア活動をしています、多少の義務感を感じ仕事とは違うストレスを感じることもあります。時々、映画を観に行くのが気分転換にいい機会となっています。映画といえば今年は「ドライ

ブ・マイ・カー」がカンヌ国際映画祭でアワードを受賞し、更にアカデミー賞にもノミネートされたのが楽しみ。

最近まで印象の残る映画があり、シニアが活躍する映画でR.デ・ニーロ主演の「マイ・インターン」シニアのインターン社員の活躍が爽快でキャリアカウンセラーや人事コンサルタントの方はこぞってこの映画を絶賛しています。「最高の人生の見つけ方」この映画では最高級のコーヒーは「猫のフン」(ジャコウネコ)だったことを知る。境遇の違うシニアの友情が感動的であった。映画はしばし異次元への疑似体験を誘ってくれます。これらの感動も、働いているからこそ休日が貴重な日となり心置きなくOFFを楽しみ、また仕事に向かえる活力となっています。

【ジョブコーディネーター 新井】

●青空の下で植木剪定講習会 (2月9日)

千葉大学柏の葉キャンパス苗木園で植木班の剪定講習会が開催されました。同キャンパスは、つくばエクスプレス柏の葉駅の近くにあり、5万坪を超える広大な敷地にあります。

講師は、同大学環境フィールド科学センター都市環境園芸農場造園担当の本間雄二氏を招き、植木班班長の四十宮(よそみや)会員と班員8名が参加しました。

参加者の殆どが入会1年未満の方であり、剪定の基本である「鋏」を使つての講習です。最初に枝葉のついた小枝を一つの樹木に見立てて剪定の基本を実習して、その後は本間氏のご指導の下に密集しているオトメツバキや身の丈の倍くらいあるうっそうとしたマキの木に脚立を使って全員で剪定を行いました。

講習会の途中でも本間氏が気付いたところは丁寧に指導いただき、また、受講者からの質問にも個々に対応され、剪定した樹木は見違えるほどになりました。

寒い時期ではありましたが、全員が積極的に、そして友好的にチャレンジしていて、今回の講習会の成果は、剪定し終わった樹木を見れば一目瞭然でした。



●除草班会議 (2月22日)

令和3年度の除草班会議がセンター大会議室で開催されました。会議は高橋班長の挨拶で始まり、石和職員の司会進行で議事が進められました。

議題は「安全作業」「令和4年度除草班名簿」「今後の除草班会議開催」で総勢15名の出席で熱心な審議がされました。

「安全作業」では、令和3年度の6件の事故状況を振り返るとともに、砂利の多い土地での刈払機の作業は、必ず安全保護具(ヘルメット、防護メガネ、吸引機)を装着・携帯すること、砂利が多く事故発生の危険度が高い受注は辞退することなど、「除草作業チェック

●女性限定入会説明会 (3月1日)



当日は、午前と午後に女性限定の「入会説明会」を開催しました。

説明会は和田職員の司会進行で始まり、センターのDVDを見た後、テキストで具体的な内容や就業に関する基本的な事項の説明がありました。

続いて、入山ジョブコーディネーターから、就業紹介は、会員の希望職種や就業場所などを考慮して行っているなど、「会員向け就業情報」資料を配付し、最近の状況説明がありました。

説明後は、入会に必要な書類の説明と就業に関する質疑応答があり、入会希望者とジョブコーディネーターとの面談を5グループに別れて行いました。

今回の説明会は、女性部会のサポートもあり、来場者は計18名で、そのうち14名の方は即日入会の手続きをされました。今後も女性会員の増加に期待できる説明会でした。



表」の各項目について確認を行いました。

令和4年度は、安全委員会の計画に基づき、①年6回の安全委員会開催、②年12回の安全パトロール、③年4回の安全研修の実施を行い、除草班全員で事故撲滅に取り組めます。



●新入職員紹介

柏市シルバー人材センターに、新入職員が入りました。どうぞよろしくお願いいたします。

New Staff

総務企画課

お がわ あ み

小川 亜実

New Staff

近隣センター
集金業務

わ か ま つ あ き ひ ろ

若松 明弘

New Staff

ジョブ
コーディネーター

と き の ぶ と も

十時 信知

南部
担当

令和4年度 事務局体制

山口事務局長

業務課	総務企画課
松田 課長 和田 主任 高木 主事	川口 課長 小川 主事
ジョブコーディネーター7名 事務補助職員3名 駐輪場担当職員2名 植木担当職員1名 近隣センター対応職員2名 安全担当職員1名	経理補助1名

福祉・家事援助
サービス情報 6

センターは福祉・家事援助サービス就業会員の拡大と事業の認知度アップを目指し「ゆずりは」第118号から12名の方の体験をお伝えしてまいりました。次号より「介護サポート」のお仕事にスポットを当て、その従事者の方からの体験をお聞きたいと思っております。自分自身にも家族にとっても避けて通れない「介護」、それをお仕事として担っている方々の声をお届けします。

- 内 仕事の内容 苦 苦労したこと 始 仕事を始めるのに不安だったこと 楽 楽しいと思うこと
- 慣 慣れるのに要した期間 続 就業期間、継続するためのポイント

体験11

- 内 ①週3回・3時間の就業で、玄関・廊下・居室・風呂・トイレ等の掃除、キッチンの洗い物・片付け・ゴミ出し、庭の水まき、洗濯、買い物等と広範囲です。 ②週1回・3時間の就業で、玄関前・居室洗面所・トイレの清掃、窓ふき、3ヶ所ある駐車場のゴミ拾い、庭の落ち葉拾い等
- 始 全く経験がなかったので、プライベートな領域に入る事への不安がありました。
- 苦 時間内に段取り良く働く事に苦労しました
- 楽 ①は他の従業者の方との交流が楽しい！ ②は園芸が趣味の奥様からお花の育て方のコツ等を教えて頂いています。
- 慣 ①は慣れるまでに1年位かかりましたが、もう5年近く続いています。②のお仕事はすぐに打ち解けました。
- 続 お客様の気持ちに沿った対応を心がけ、要求にきちんと答えて動く！高齢の方の足元には細心の注意を！時間内に少しでも多くお手伝いをする姿勢が大切だと思います。

体験12

- 内 一人暮らしの60代の男性宅で週2回・1時間位、買い物支援をしています。
- 始 原付バイクなので大きな品物を頼まれたらと心配しましたが主に食品なので安心しました。
- 苦 几帳面な方で買う物によってお店や銘柄を指定されます。仕事と割り切っているのですが苦労とは思いません。
- 楽 買って来た品物を嬉しそうに受け取って頂けると仕事をしていて良かったと思います。
- 慣 毎回買う物はメモに詳しく書いて頂けるので直ぐに慣れました。
- 続 2年目になります。1回に3ヶ所位のお店を回ります。自分の健康維持の為に続けていきたいです。

